
俺の家族

もっさん？

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の家族

【Nコード】

N8667A

【作者名】

もっさん？

【あらすじ】

俺の家族の事を面白おかしく書いてみました。

一・酔っぱらいの大魔王

俺の家族はかなり変わっている……。変わっているというか、とにかく毎日が漫才のような日々だ。

俺の親父は、かなりハードなB型で、いい加減だし、やったらやりっぱだし、そんな感じの人間。そんな親父はかなりの酒飲みで、酔っぱらうと、かなり面白い事になる。まず酔っぱらってすることが、

「ゲツホー、ボツホー、ゲホボホー」

という実に奇妙な歌を歌うところから始まる。それに加え、すばらしい踊りもおまけとしてついてくる。今回は特別にこのすばらしい踊りのフォームを教えよう。まず基本は、ジャッキーチェンの酔拳のようにフラフラとした動きをする。それに、腕を片方ずつ交互に上げながら、人指し指と中指をぴらぴらする。そんな酔っぱらった親父は、なぜか人の部屋に侵入してくる。いつかは、俺が風呂から上がって部屋に入ると、クローゼットから

「ゲーガーゲーガー」

という音がするので除いて見ると……。親父が体育座りをしたまま爆睡していた。起こすとまた暴れだすので放っておいた。

さらに、俺が試験前で勉強していると、親父がイスにスライディングをして、そのまま寝てしまった。親父が暴れだすと出勤するのが母だ。母はごますり棒を持って、

「死にてーのかコラ」

と言いながら、親父を部屋に封印する。親父は暴れると窓を全快にしてギターをひいたり、床に転がって手足をばたつかせて暴れたりする。

最近では

「パロパロ」

といいながら、お笑い芸人のマイケルのように手をパーにしてにつきり笑い出すのだ。かなりの重症だ。きじるしが100個あっても足りないかもしれない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8667a/>

俺の家族

2010年12月9日17時05分発行